

# 北海道新幹線開業にあたって

全日本建設技術協会会員のみなさま、イランカラッテ。

「イランカラッテ」は、アイヌの人たちの「こんにちは」というあいさつとともに、「あなたの心にそっと触れさせていただきます」との意味が込められた言葉です。

北海道では、来訪されるみなさまへのおもてなしの気持ちを込めて、この「イランカラッテ」をキーワードとしたキャンペーンを展開しています。

さて、待ちに待った北海道新幹線（新青森～新函館北斗間）が、いよいよ本年3月26日に開業を迎えます。

これまで工事を着実に進めていただいた関係者のみなさまをはじめ、北海道新幹線の早期実現に向け、力を注いでいただいた多くの方々の情熱とご尽力に対し、心から敬意を表します。

北海道新幹線の開業は、北海道にとって、まさに歴史の1ページとなる新たな時代の幕開けです。

新幹線の開業により、東京から約4時間、新青森駅からは約1時間と、北海道と本州との移動時間がぐっと短縮されます。

そして、北海道新幹線の車両H5系は、車体に

はラベンダーやライラックなどを思い起こさせる紫色が入り、内装も最上級の車両であるグランクラスには津軽海峡や函館湾をイメージした青色のカーペットが敷かれるなど乗客のみなさまに北海道らしさを感じていただけるものと思います。

北海道では、新幹線の開業というチャンスを最大限に活かし、開業効果を道内各地域に波及・拡大させていけるよう官民が連携してオール北海道での取組みを進めており、新幹線駅と観光地を結ぶ道路などの交通ネットワークの基盤整備や、観光客のみなさまが安心・快適に旅を続けられるように観光情報案内機能の充実など、利便性の向上を図っています。

また、函館出身のロックバンドGLAYによる開業PRソングを使用するなど、北海道の魅力を道外へ積極的に発信するとともに、開業日に合わせて、新函館北斗駅での「北斗おもてなし祭り」や、木古内駅きこないでの食と文化をテーマにしたイベントを予定するなど、みなさまをお迎えする準備を着々と進めています。

青函トンネルを出て最初の木古内駅からは、

北海道知事 たかはし  
高橋 はるみ



250種・1万本の桜を4月下旬頃から約1ヵ月間鑑賞できる松前町や、夏に江戸時代から続くきらびやかな姥神大神宮渡御祭うばがみだいじんぐう とぎょさいが開催される江差町えさしまで車で約1時間の距離です。

新函館北斗駅から在来線で20分弱の函館市には世界3大夜景の一つといわれる函館山や、箱館戦争の舞台となった五稜郭公園など歴史ファン必見のスポットがあり、イカ・ウニ・アワビなど海の幸が豊富です。新函館北斗駅から特急で約10分の大沼国定公園では3つの湖沼や点在する島々、背後に駒ヶ岳を望む風景をお楽しみいただけます。

新函館北斗駅から特急に乗り換えますと洞爺湖や有珠山、登別温泉、さらには道都・札幌へとつながります。そして、札幌からは運河の街・小樽やドラマ「マッサン」の舞台・余市などの道央圏、大雪山系を望む旭川・富良野などの道北、そして本年3月12日に予定されている道東自動車道の阿寒ICの開通により、帯広や釧路などの道東といった道内各地への移動も利便性が向上しています。

北海道としては、ご来道のみなさまにより一層ご満足いただけますよう、今後とも魅力ある観光地づくりに取り組んでまいります。

北海道新幹線の開業は、観光分野の効果はもちろん、新幹線が北海道から鹿児島まで繋がることで災害に強いリスク分散型のネットワークが構築されるとともに、北海道にとって縁の深い東北地域と一層密接に結ばれることにより、両地域が一体となって発展していくことを期待しています。

また、北関東地方や首都圏との交流も活発化することにより、日本全国が元気になるよう関係者の方々と力を合わせて取り組んでまいります。

雄大な自然や地域ごとに特色のある多彩な文化・食を十分に堪能していただけますよう、みなさまのお越しを心からお待ちしています。